

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

事業を成功させる三つの質問 (P. F. ドラッカー)

1. 「マネジメントとは人にかかわることである」。50 年前、ニューヨーク大学の大学院でドラッカーに教わっていた学生の一人に、やがて世界最大級のアルメメーカー、アルコア社の会長兼 CEO に就任したポ徐々にール・オニールがいた。オニールは、実業家としての成功はひとえに、ドラッカーのおかげだと言っている。
2. その時教わった内容は、会社がどれほどのものかは、次の三つの質問に、社員がどれだけ、なんのためらいもなしに、はいはいはいと答えられるかによってわかるという。それは「あなたは敬意をもって遇されているか。あなたは応援されているか。あなたが貢献していることを会社は知っているか」の三つである。オニールはこの三つの質問を念頭に、同社を世界で初めての労災ゼロの会社にしようとした。
3. 「本当に個を大切にすれば、仕事にけがなどさせてはならない。私はドラッカーの教えに従って、仕事だけがなをしない会社をつくらうと思った」。このオニールの夢は、社内だけではなく、産業界からも疑問視された。ところが、同社の労災発生率は急低下、生産性は急上昇した。事業を成功させるには、社員が最高の仕事ができる環境をつくらなければならないのだ。

(参考:「週間ダイヤモンド」2008 年 7 月 5 日号)

経営のための危機管理

しのび寄る衰退の危機

1. 物づくりの中小零細企業は日本の宝である。しかし、最近、衰退の危機がしのび寄っている。4 月 1 日に下請け企業のかげこみ寺の窓口が各県に設置された。8 月 1 日までの 4 カ月で 981 件の相談。これまで年間 300 件程度だったのが約 10 倍近い件数だ。倒産も増えている。製造業の倒産は四半期ごとに約 600 社のレベルが続いている。廃業率が 5.4%、開業率は 3%だ。
2. かつて 70 万社と言われ、5 年前に 55 万社だった製造業はいま 46 万社である。もう一つは人材の空洞化。技能五輪で独占してきた日本が、韓国、台湾に敗退した。団塊世代の大量定年退職で技術戦力が大幅にダウンしている。若い人で一生懸命、技を磨いてくれる人がいればいいが、そういう人が少なくなっているのが現実なのだ。

(参考:「WEDGE」: 2008 年 10 月号)

経営者のための経済学

高齢者が郊外から市街地へ回帰

1. 人口の減少が経済・社会に対する影響は多岐にわたる。なかでも「都市」のあり方に与える影響は注目に値する。人口減少の進行により、日本は 2015 年から世帯数が減少し始める。こうした現象は、家が余る時代の到来を意味する。さらに重要なことは、世帯規模も縮小することである。2010 年には、単独世帯と夫婦のみ世帯で全世帯の半数を超える。2015 年には、そのうち 4 割が世帯主の年齢が 65 歳を超えた世帯となる。
2. 今後進行する世帯移動の活発化は、郊外から中心市街地へと人口が移動する逆ドーナツ化現象への移行を加速させることになる。したがって、高齢者は市街地に回帰し、空き家となる郊外には、若い子持ち世代が入居する公算が大きい。すなわち、都心に住む祖父母が郊外に住む孫に会いに来るといった時代がすぐそこまできている。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2008 年 6 月 21 日号)

古典に学ぶ

暗夜に坐するものは

「暗夜に坐する者は体軀を忘れ、明昼に行く者は、形影を弁ず」

(訳) 暗夜に坐っているものは自分の体を忘れ、己の真の心を知る。明るい昼に道を行くものは、自分の形や影をはっきり見ることができるが、自分の真の心を忘れていた。昼夜、静動を問わず、いついかなる場であっても修業を忘れてはいけぬ。

(参考:佐藤一斎「言志四録」: PHP 文庫)